



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年6月10日

企業・団体名 丸文通商株式会社富山支店

代表者名 支店長 竹田 幸正

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年4月1日（宣言日又は令和6年4月1日）～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 最先端の医療機器の販売や情報を通じてすべての人に健康と福祉をご提供します。地域社会の全ての人々に対し安全、高品質、安価な基礎的な保健福祉サービスへのアクセスを実現し地域医療の向上に貢献します。 【実施状況】 超音波診断装置の販売数増加 目標値: 2030年までに単年150台販売(内富山県30台) 実績値: 2023～2025年度 全社102台(内富山県13台)
2	【目標】 医療機器、環境分析機器が安全に安定した最適な状態で使用できるように手厚い保守・メンテナンス体制をご提供します。緊急修理依頼には迅速に対応し地域社会のリスクを低減します。 【実施状況】 保守契約率の向上(保守契約・点検契約・スポット契約)安定と安全が確保された機器を持続的にお客様にご提供します。 目標値: 2030年までに保守契約率80% 実績値: 2023～2025年度 全社78%(内富山県84%)
3	【目標】 環境保全のため最先端の環境分析装置を販売し、地域社会が安全に安心して住み続けられるようにご支援します。 【実施状況】 環境分析に用いる質量分析装置の販売数増加 目標値: 2030年までに累計50台を販売(内富山県25台) 実績値: 2023～2025年度 全社29台(内富山県7台)

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。